



国語科 グランドデザイン

何ができるようになるか

実際の社会や生活で生きてはたらく 知識・技能	未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力	学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性
<p>○自分の考えを具体的に述べられる語彙力と漢字を身につけること。</p> <p>○日本の伝統文化に触れ、理解し、それを受け継ぎ、次の世代にも伝えようとする知識と意欲を身につけること。</p>	<p>○人の話や文章から、必要な情報を正確に受け取る能力や態度を身につけること。</p> <p>○自分の考えを、会話や文章にて分かりやすく、正確に伝える能力を身につけること。</p>	<p>○日本語の良さを実感して、日常生活や学習で高めようとする意欲を持つこと。</p> <p>○問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする事。</p>

横浜市立学校における 日々の学びの姿

じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び

何を学ぶか

どのように学ぶか

◎他者から正確に、かつ効率的に情報を集める能力や方法。

◎自分の考えを分かりやすく、正確に、他者に伝える能力や方法。

◎日本語の特質と伝統文化を理解し、継承する能力や態度。

【領域ごとの内容】

『話すこと・聞くこと』
…スピーチ、プレゼンテーション

『読むこと』
…説明的文章の読解、文学的文章の読解

『書くこと』
…読書感想文、体験随筆文、文章要約

『伝統的な言語』
…文法、古典鑑賞、漢字テスト

◎講義
(基礎的な知識事項・方法の理解)

◎考察・表現活動
(主体的・対話的な学習)

【問題発見・解決の過程】

- ①状況を正確に捉える。
- ②状況に合う解決方法を考える。
- ③詳細に分析する。
- ④問題解決の過程を振り返って評価・改善する。



社会科 グランドデザイン

何ができるようになるか

実際の社会や生活で生きてはたらく 知識・技能	未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力	学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性
<ul style="list-style-type: none"> ○日本の国土、歴史、政治、経済、国際関係等に関して理解すること ○調査や諸資料から様々な情報を取捨選択し、効果的に調べまとめること 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を様々な側面や角度から考えること ○社会的課題の解決に向け、情報を取捨選択し、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりすること 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会的事象について、将来の日本を担う立場として、よりよい社会の実現に向けて行動しようとする ○持続可能な社会の実現へ向け、社会的課題を主体的に解決しようとする

小中社会科7年間で育成を目指す資質・能力
『説明したり議論したりする表現力』

横浜市立学校における 日々の学びの姿

じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び

何を学ぶか

- 日本の国土、歴史、政治、経済、国際関係等に関する知識
- 調査や諸資料から様々な情報を取捨選択し、効果的に調べまとめる技能
- 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を様々な側面や角度から考える思考力
- 社会的課題の解決に向け、情報を取捨選択する判断力
- 思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする表現力

【領域ごとの視点】

- 『地理的分野』…空間的なつながり
- 『歴史的分野』…時間的なつながり
- 『公民的分野』…空間的、時間的なつながり

どのように学ぶか

- 講義・ペーパーテスト（知識・技能など）
- 探究活動（思考力・判断力・表現力など）
【探究の過程】
 - ①探究するテーマを設定する
(社会的事象に対する問題提起)
 - ②探究するテーマの目的を考える
 - ③調査・資料収集方法を考える
 - ④調査・資料収集を行う
 - ⑤分析して思考・判断し、表現する
(よりよい社会の実現へ向けて社会的課題の解決を図る)

☆ICT（デバイス・アプリケーション）の活用



数学科 グランドデザイン

何ができるようになるか

実際の社会や生活で生きてはたらく
知識・技能

- 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解すること
- 数学的に表現・処理したりする技能を身につけること

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力

- 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形の性質から発展的に考察する力を身につけること
- 数学的な表現を用いて事象を表現する力を養うこと

学んだことを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性

- 数学のよさを実感して、生活や学習に生かそうとすること
- 問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする

横浜市立宮田中学校における 日々の学びの姿

じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び

何を学ぶか

- ◎数量や図形などの概念や性質
 - ◎数学的に表現・処理したりする技能
 - ◎統合的・発展的に考察する力
- 【領域ごとの内容】
- 『数と式』…数の概念、数量の関係
 - 『図形』…図形の性質、計量
 - 『関数』…関数関係の特徴
 - 『データの活用』…データの傾向の比較

どのように学ぶか

- ◎講義
(基礎的な概念や原理・法則の理解)
 - ◎考察・表現活動
(主体的・対話的な学習)
- 【問題発見・解決の過程】
- ①事象を捉える
 - ②解決方法を考える
 - ③数学的に処理する
 - ④問題解決の過程を振り返って評価・改善する



理科 グランドデザイン

何ができるようになるか

実際の社会や生活で生きてはたらく 知識・技能	未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力	学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性
<ul style="list-style-type: none"> ○自然科学に対する概念や原理・現象について、言葉・用語の意味を正しく理解し、選択すること ○安全に配慮した正しい実験・観察操作 	<ul style="list-style-type: none"> ○結果を適切に分析・解釈すること ○科学的な思考をもとにした、相手を納得させる表現 ○自然環境の保全、科学技術の有効利用、防災・減災についての正しい思考・判断 	<ul style="list-style-type: none"> ○自然科学と日常を結びつけること ○問題を見出し、課題を設定すること ○仲間とともに、粘り強く探究するとともに、新たな課題を見出すこと
<p>小中理科7年間で育成を目指す資質・能力 『問題を発見し、解決に向けて、協働的に取り組む力』</p>		

横浜市立学校における 日々の学びの姿

じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び

何を学ぶか

どのように学ぶか

- ◎ 自然事象に対する概念や原理・現象
- ◎ 観察・実験などに関する基本的な技能
- ◎ 科学的な探究過程や、表現

【領域ごとの視点】

- 『エネルギー』…量的・関係的な視点
- 『物質』…質的・実体的な視点
- 『生命』…多様性と共通性の視点
- 『地球』…時間的・空間的な視点

☆他教科・総合的な学習の時間とのつながり
社会生活とのつながり

- ◎講義(原理・現象の理解)

- ◎探究活動
(実習を含む、主体的・対話的な学習)

【探究の過程】

- ① 問題を見いだす
- ② 解決方法を考える
- ③ 観察・実験を行う
- ④ 分析して解釈し、表現する(レポート作成)
- ⑤ 探究の過程を振り返る

☆ICT(デバイス・アプリケーション)の利活用



音楽科 グランドデザイン

何ができるようになるか

実際の社会や生活で生きてはたらく 知識・技能	未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力	学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性
<p>○曲想と音楽の構造や背景などに関わり及び音楽の多様性について理解する。</p> <p>○創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創意の技能を身に付けるようにする。</p>	<p>○曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。</p>	<p>○主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむ。</p> <p>○音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>

横浜市立学校における 日々の学びの姿

じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び

何を学ぶか

【歌唱・器楽・創作】

歌唱表現、器楽表現、創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい表現を創意工夫する。

【鑑賞】

鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、①曲や演奏に対する評価とその根拠、②生活や社会における音楽の意味や役割、③音楽表現の共通性や固有性 について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。

どのように学ぶか

【技能の習得】

歌唱、器楽、創作の活動をするために、発声法や正しい運指を定着させたり、楽譜の基礎知識を生かしたりしながら、粘り強く練習に取り組みさせる。

【多様な音楽文化への理解】

言葉や様々な楽器の音色などで表したり、他者との意見共有・共感したりする活動を通して、曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わり及び表現方法や音楽文化についての理解を深めていく。



美術科 グランドデザイン

何ができるようになるか

実際の社会や生活で生きてはたらく 知識・技能	未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力	学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性
<p>対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的な社会を発展させること</p>	<p>造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術のはたらきなどについて考えること 主題を生み出し、豊かな発想で構想を練り、美術や美術文化に対する見方・感じ方を深める。</p>	<p>美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育む。 感性を豊かにし、心豊かな生活を想像していく態度を養うとともに、豊かな情操を培う。</p>

横浜市立学校における 日々の学びの姿

じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び

何を学ぶか

【主な学習活動】

デザイン・素描・造形・工芸

【活動の重点】

美術の幅広い作品に触れ、制作する中で、美術のもつ奥深さに気づき、その大切さを知る。

どのように学ぶか

【主体的・対話的な深い学び】

表現および鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方はたらかせ、感じたり、考えたり、友人と話し合ったりするとともに、学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりして、自身の学びや変容を自覚する。

【日常生活との関連】

実生活を含む様々な場で、形や色などと豊かに関わる資質・能力を育成する。



保健体育科 グランドデザイン

何ができるようになるか

実際の社会や生活で生きてはたらく 知識・技能	未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力	学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性
<ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的な実践に関する具体的事項の理解 ・生涯にわたって運動を豊かにする実践するための理論を理解すること ・運動の特性に応じた基本的な技能を身につけるようにすること 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断すること ・他者に伝える力を養うこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・競争や協働の経験を通して、公正・協力、一人一人の違いを認めるなどの意欲を育てること。 ・生涯にわたって運動を楽しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指すこと ・明るく豊かな生活を営む態度を養うこと

小中保健体育科9年間で育成を目指す資質・能力
『人のプレイを認め、人に伝えていく力』

横浜市立学校における 日々の学びの姿

じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び

何を学ぶか

- ・各種の運動の特性に応じた基本的技能を身につける。
- ・健康的な生活を送ろうとする姿勢を身につける。
- ・グループ活動を通して、多面的・多角的に物事を捉え、視野を広げる。
- ・自他の課題を発見し、合理的な解決方法を身につける。
- ・団体行動を通じて、協調性を育てる。

☆他教科・総合的な学習の時間とのつながり
社会生活とのつながり

どのように学ぶか

- 実践学習（技能の習得）
 - ・様々な単元を学び、生涯を通じて運動する力を養う。
 - ・技能状況に合わせ、ルールや学習場所の工夫を設定。
 - ・習熟度別、段階的な学習。
- 主体的・対話的な学習（グループ活動・アドバイス活動）
 - ・学習カードの活用。
 - ・集団の中で生きる力を身につけるコミュニケーション能力を育てる。

☆ICTの利活用



技術・家庭科（技術分野）

グランドデザイン

何ができるようになるか

実際の社会や生活で生きてはたらく 知識・技能	未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力	学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性
<p>材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらにかかわる技能を身に付け、技術と生活や社会、環境とのかわりについて理解を深める。</p>	<p>○生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定する。 ○これからの生活を展望した解決策を構想し、製作図等に表現する。 ○実践を評価・改善するなど「課題を解決する力」を身につける。</p>	<p>授業や実習に積極的に参加し ○「粘り強さ」についての側面 ○「自らの学習の調整」についての側面 ○工夫・創造し、実践しようとする態度を身につける。</p>

横浜市立学校における 日々の学びの姿

じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び

何を学ぶか

どのように学ぶか

<p>【材料・加工】 ●生活や社会で利用されている材料と加工の技術、製作に必要な図のかき方、工具や機器の安全な使用法等</p> <p>【生物育成】 ●生物育成の技術、生物の成長段階に応じた管理作業、生物の生育状況や品質の検査等</p> <p>【エネルギー変換】 ●エネルギー変換や伝達に関する技術、生産から使用・廃棄までの安全性、環境への負荷や省エネルギー等</p> <p>【情報】 ●情報のデジタル化や処理の自動化、システム化、情報セキュリティ等に関わる技術、情報の倫理等</p>	<p>◎講義（生活や社会を支える技術、社会の発展と技術）</p> <p>◎実践的・体験的な活動 （製作・制作・育成等、技術による問題の解決）</p> <p>【技術による問題解決の過程】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 課題の設定 ② 技術に関する科学的な理解に基づいた設計・計画 ③ 課題解決に向けた製作・制作・育成 ④ 成果の評価(学習のふりかえり) ⑤ 次の問題の解決の視点(よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて)
---	---



技術・家庭科（家庭分野）

グランドデザイン

何ができるようになるか

実際の社会や生活で生きてはたらく 知識・技能	未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力	学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性
<p>「家族・家庭」「衣食住」「消費や環境」などについて</p> <p>○生活の自立に必要な「基礎的な知識を理解」する。</p> <p>また</p> <p>○生活の自立に必要な「基礎的な技能を習得」する。</p>	<p>○生活の中から問題を見いだし課題を設定する。</p> <p>○これからの生活を展望した解決策を構想する。</p> <p>○実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現する。</p> <p>上記を通じて「課題を解決する力」を身につける。</p>	<p>授業や実習に積極的に参加し</p> <p>○「粘り強さ」についての側面</p> <p>○「自らの学習の調整」についての側面</p> <p>○工夫・創造しようとする実践的な態度を身につける。</p>

横浜市立学校における 日々の学びの姿

じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び

何を学ぶか

どのように学ぶか

【家族・家庭】
 ●自分の成長と家族・家庭生活、幼児の生活と家族、家族・家庭や地域の人々とのかかわり、家族・家庭生活についての課題と実践

【衣・食・住】
 ●食事の役割と中学生の栄養の特徴、中学生に必要な栄養を満たす食事、日常食の調理と地域の食文化
 ●衣服の選択と手入れ、生活を豊かにするための布を用いた製作
 ●住居の機能と安全な住まい方、衣食住の生活と課題についての課題と実践

【消費や環境】
 ●金銭の管理と購入、消費者の権利と責任、消費生活・環境についての課題と実践

講義（生活の営みに係る見方・考え方、生活の自立に必要な基礎的な理解）

◎実習や実践的・体験的な活動（調理、製作や観察、調査、実験など）

【家庭生活に関わっての課題解決の過程】

- ① 生活の課題発見
- ② 解決方法の検討と計画
- ③ 課題解決に向けた実践活動
- ④ 実践活動の評価・改善(学習のふりかえり)
- ⑤ 家庭・地域での実践(よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて)



英語科 グランドデザイン

何ができるようになるか

実際の社会や生活で生きてはたらく 知識・技能	未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力	学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性
<p>○英語の音声や語彙・表現・文法・言語の働きなどを正しく理解すること</p> <p>○英語の音声や語彙・表現・文法・言語の働きなどの知識を、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけること</p>	<p>○コミュニケーションを行う目的や場面・状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で簡単な情報や考えなどを表現し、伝え合うこと</p>	<p>○相手に配慮しながら、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとすること</p> <p>○自らの学習状況を把握し、自分の課題を設定すること</p>

横浜市立学校における 日々の学びの姿

じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び

何を学ぶか

どのように学ぶか

【聞くこと・読むこと】

物語や日常的な話題の概要を捉えること。

【話すこと（やり取り）】

物語や日常的な話題について、簡単な語句を用いてやり取りをすること。

【話すこと（発表）・書くこと】

事実や気持ちを整理しながら、簡単な語句を用いてまとまりのある内容を話したり書いたりすること。

☆他教科・総合的な学習の時間とのつながり

◎講義（本文・文法事項の理解）

◎コミュニケーション活動（主体的・対話的な学習）

【具体的な活動】

- ・会 話
- ・スピーチ
- ・英作文
- ・ディベート
- ・リスニング

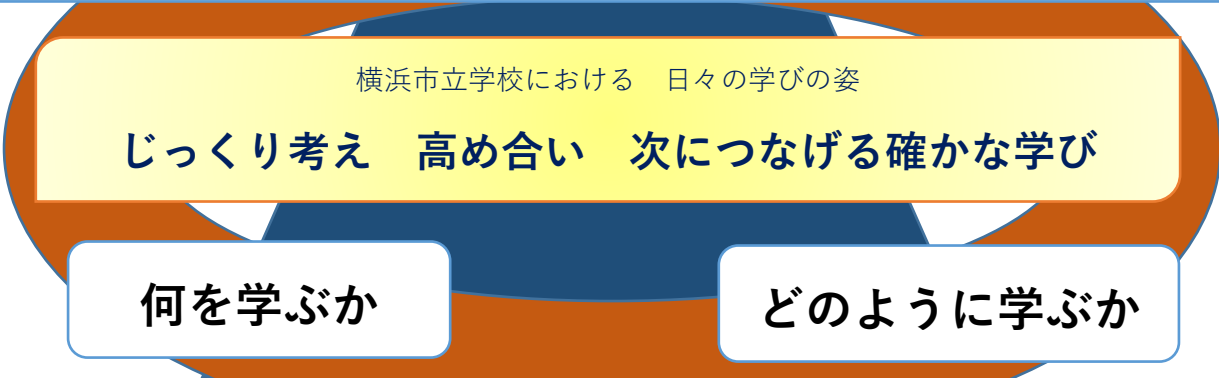


道徳科 グランドデザイン

第1学年	第2学年	第3学年
<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの良さを認め合い、思いやりの心を育てる。 ・自主的に判断し、集団の中での自己の役割と責任を自覚する態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いの立場や考えを尊重し、共に成長する意識を育てる。 ・正義を重んじ、差別や偏見のない社会の一員として貢献する心を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立の精神を重んじ、自主的に考え、個性を伸ばし、充実した生き方を追求する態度を養う。 ・正義を重んじ、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする意欲を養う。

何ができるようになるか

自己を見つめ、
他者とともによりよく生きる力を育てる。



よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を身に付ける。

- ・ 「新しい道徳」を活用して、より生徒の日常生活に身近なものから世界的な題材まで、幅広く道徳的価値を生徒自身との関わりから考える。
- ・ 他教科や特別活動、横浜の時間など、各教科や領域の特質に応じて道徳性を深める。

他教科・特別活動（学級活動、生徒会活動、学校行事）・横浜の時間、との関連

家庭・地域との連携
学習環境の充実・整備



総合的な学習の時間 グランドデザイン

何ができるようになるか

実際の社会や生活で生きてはたらく 知識・技能	未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力	学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性
<p>「働くこと」の意義を理解し、自分が果たすべき立場や役割とのつながりを踏まえて「働くこと」の位置づけを行い、体験を通して社会で必要な知識を身につけます。</p>	<p>様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決できる力を育てます。</p> <p>生き方に関する様々な情報を適切に選択・活用しながら、主体的に判断して自己の生き方を形成していく力を育てます。</p>	<p>他者の考えを理解し、相手の意見を聞きながら自分の考えを正確に伝えられるとともに、自分の役割を果たしつつ他者と協力・協働できる力を育てます。</p> <p>自分のことをよく理解し主体的に行動するとともに、自分の考えや感情を律し、今後の成長のために進んで学ぼうとする力を育てます。</p>

横浜市立学校における 日々の学びの姿

じっくり考え 高め合い 次につなげる確かな学び

何を学ぶか

どのように学ぶか

- ・様々な職業についての視野を広め、将来に対する夢やあこがれを抱いて、その実現に向けて努力する態度
- ・現代的な諸課題から「平和の実現」について探究し、その実現にむけて平和を希求する態度
- ・他者との関わりの中で自己理解を深め、自分の役割を果たしつつ他者と協力・協働できる能力・態度
- ・社会と自分とのつながりについて考える能力・態度
- また、その中で正しい勤労観・職業観
- ・自己の特性を理解し、自己の将来設計に基づく具体的な進路を選択し、その実現に向けて適切な計画を立ててその課題を処理し、解決する能力・態度

多種多様な横断的な体験学習を通して目指す資質・態度を育てます。

【具体的な場面】

- 1年・人間関係作り・校外学習関連学習
 - ・職業調べ関連学習（夏休み職業調べ・職業講話）
 - ・里山体験学習事前学習・平和学習
- 2年・里山体験学習関連学習・平和学習
 - ・職場体験関連学習・修学旅行事前学習
- 3年・修学旅行関連学習・平和学習
 - ・進路選択学習（進路ガイダンス・面接シート作成・面接練習・校内高校体験）

他活動とのつながり

他教科・学校行事・特別活動



特別活動 グランドデザイン

何ができるようになるか

豊かな集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員として、よりよい生活を築こうとする自主的・自治的な能力を育てます。

何を学ぶか

望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度
集団の中からリーダーを育成する活動を多く取り入れ、そのリーダーが様々な活動の場で学級・学年を動かし、ひいては学校全体を牽引出来る力
意見を出し合い、互いに認め合い、考えられるようなコミュニケーション能力
将来の生き方を考えさせ、自らに適した進路を選択する力

他教科・道徳・横浜の時間、

部活動との関連

どのように学ぶか

全校又は学年・学級での学校生活や進路学習において体験的な活動を通して学びます。

<具体的な場面>

- 学級生活
- 進路学習
- 生徒会活動、委員会活動
- 学校行事
 - ・儀式的行事
入学式、卒業式、始業式、終業式、修了式
着任式、離任式
 - ・文化的行事
文化祭
 - ・健康安全・体育的行事
健康診断、体育祭、避難訓練、保健安全指導
 - ・旅行・集団宿泊的行事
修学旅行、里山体験学習、校外学習
 - ・勤労生産・奉仕的行事
職業体験学習、職業講話、美化活動、地域の行事への協力

他活動との

つながり